

裏面白紙

内閣外乙第二五號

昭和二十一年六月十三日

書記官長

内閣官房庶務課長

枢密院事務官殿

事務官長

支那の呼稱を避けることに關する件

標記の件について別紙のまほり外務次官より申越があつたから御考のため通知する。

裏面白紙

文合第三五七號

昭和二十一年六月六日

外務大臣官廳

内閣書記官長 殿

支那の呼稱を避けることに關する件

本件に關し外務省總務局長から六月六日附で都下の主な新聞雜誌
社長に對し念のため寫のやうに申送つた。右參考のため御送りする次
第であるが、採行があつたら御關係の向へも同様御傳へを仰たい。

本廳兼付先 各省次官、内閣書記官長、法務局長官、統計局長、内

閣事務室、各都道府縣、終極連絡地方事務局長

中華民國の國名として支那といふ文字を使ふことは過去に於ては
普通行はれて居たのであるが其の後之を改められ中國等の語が使は
れてゐる處支那といふ文字は中華民國として極度に諒ふものであり、
現に終戦後同國代表者が公式非公式に此の字の使用をやめて貰ひ度
いとの要求があつたので今後は理屈を抜きにして先方の諒がる文字
を使はぬ様にしたといふ考へ念のため貴意を得る次第です
要するに支那の文字を使はなければよいのですから用辭例として

中華民國、中國、民國、華人

中華民國人、中國人、民國人、華人、

日華、米華、中蘇、英華。

などのいづれを用ひるも差支なく唯歴史的地理的又は學術的の敘
述などの場合は必しも右の據り得ない例へば東支那海とか日支學費
とか去ふことはやむを得ぬと考へます

ちなみに現在の滿洲は滿洲であり滿洲國でないことも念のため申
添へます

昭和二十一年六月七日

岡崎 外務省總務局長